令和５年度　うきは市立大石小学校　学 校 経 営 構 想

教育目標：「郷土に誇りを持ち，他とたくましく共生し，未来を切り拓いていく子の育成」

重点目標　目標に向かってチャレンジし続け、よさを伸ばす子どもの育成

合言葉　元気にあいさつ！　何度でもチャレンジ！

確かな学び
自分の考えをもって学び合い、繰り返し課題追求する子
- めあてと見通し、学びのふりかえり
- 自分の考えをつくり、表現し、学び合う。
- 子供主体の「学習の構え」（７つの約束）

豊かな心
よりよい行動を志向し、よさを認め合う子
- 自分から元気にあいさつ
- 自分や友達のよさを見つけ認め合う
- 自分で考え行動する「大石マナー」

たくましい体
心身共に健康で、目標に向かってやり抜く子
- 目標に向かって運動（長縄チャレンジ・体育）
- 自分で志向する健康な生活習慣（ゲームやスマホのルール）

【協働的な組織運営】

◇部会目標の共有と協働
- 取組の重点化と焦点化
- 効果的な部会運営
- ＩＣＴを活用した評価・改善

◇特別支援教育体制の整備
- 特別支援学級の効果的時間割
- 通常学級における個別支援
- 連携による支援体制の確立

◇各種評価を生かした改善
- 内部評価及び学校関係者評価の活用と改善

【教育課程の改善】

◇　学力向上プランを基にした個別最適な学びと協働的な学びの実現
- ＩＣＴを活用した日常的授業改善による「個別最適な学び」「協働的な学び」
- ねらいに応じた学習過程の工夫（知識・技能の獲得、定着、活用）と校内研究での深化
- 基礎力・活用力をつける補充学習や個別指導の時間確保と指導体制の工夫

◇　心づくりプランを核とした自尊感情の高揚を目指した豊かな心の育成
- 大石マナー等、学校の規律を自ら尊重する態度と徹底「挨拶, 掃除, 言葉遣い等」
- 各学年の重点を系統化した人権・同和教育の推進
- いじめや不登校を防止する積極的な生徒指導の組織的推進と専門家の活用

◇　体力向上プランを核とした継続的・重点的な取組の推進
- 自分の健康や生活習慣への意識を高める健康教育・食育に向けた家庭との連携
- 自然災害への対応力や防犯意識を高める防災・安全教育の充実
- 縄跳び、外遊びの奨励と、学級、個人の目標達成への意欲の喚起

【実践的指導力の向上】

◇日常的な授業実践を推進
- ＩＣＴの効果的活用
- 授業評価を生かした授業改善
- 校内研修を生かした指導力育成

◇キャリアに応じた人材育成
- 学級経営案の作成と面談による職能開発
- 課題に応じた研修の推進

◇働き方改革の推進
- 目標設定、取組の改善を明確にした共通実践
- 校内委員会の定例化と業務改善

＜ＰＴＡや地域・専門家等との連携＞

〇保護者：基本的生活習慣の向上『大石読書の日』家庭学習の習慣化『宿題忘れ０週間』『メディアチェック週間』
〇大石自治協議会：挨拶運動、見守り活動、といもっ祭、凧づくり、凧揚げ大会
〇地域人材等：『あこがれモデル』との出会い　〇地域等：うきは市子育て支援センター、通級指導教室、スクールサポーター、スクールカウンセラー